

第3回 SSTV 全市・全郡 コンテスト

(注意-1 従来の SSTV Low Band コンテストの名称と条件の一部を変更したもの)

主催：西日本コンテストクラブ

期間：2011年2月23日(水)0900～27日(日)2100 (JST) (108時間)

資格：国内のアマ局

モード：以下の2モード

- ① アナログモード(MMSSTV等)
- ② デジタルモード(EasyPAL HAMPAL等)

周波数：3.5MHZと7MHZ及び14MHZの3バンドとし周波数は下記周波数の近傍での交信を推奨

3.5MHZ帯----3528KHZ 3531KHZ 3534KHZ 3537KHZ

3705KHZ 3708KHZ 3711KHZ 3714KHZ

7MHZ帯----7033KHZ 7166KHZ 7169KHZ 7172KHZ

7175KHZ 7178KHZ 7181KHZ 7184KHZ

14MHZ帯----14230±3KHZ ステップ

(注意-2)：上記の各周波数で運用の際は その周波数が空いている事を事前に充分確認した後に使用すること

(注意-3)：使用電力及びモード等は自局の免許の範囲内であること

(注意-4)：7MHZ帯での「呼び出し」周波数について

アナログモード(MMSSTV)は7033KHZ及び7169KHZ

デジタルモード(EasyPAL)は7178KHZを推奨

(注意-5)：3.5MHZ帯での「呼び出し」周波数については

3528KHZ及び3708KHZとしアナログモード及びデジタルモードの共用とする。従ってその周波数が空いている事を事前に充分確認の事

交信方法：呼び出し：「CQ SSTV 全市・全郡 コンテスト」

コンテストナンバー：RSV+JARL制定の市・郡・区ナンバー

使用画像：画像はオリジナルなものであれば原則として何でも良いが

出来れば自局のQTHの特色を示すものが望ましい。

サマリー用紙記入用の参加部門の種目・コードナンバー

コードナンバー	種目
SOPSTV	SSTV シングルオペ・マルチバンド

得点：異なった局との同一バンド同一モードの1交信につき次ぎの得点とする

① アナログモードでの交信は1点

② デジタルモードでの交信は2点

又 同一局でもモードが異なれば同一バンドでの交信を有効とし上記の各得点を認める。又 バンドが異なればモード別に上記得点を認める
ただし同一バンド同一モードでの重複交信及びクロスモード交信及びクロスバンド交信は無効とし得点を認めない。

マルチ：JARL制定の市・郡・区の数で 同一バンドでは初めの1交信をマルチとし 以後 モードが異なっても マルチとしない。但し バンドが異なれば同一の市・郡・区であってもバンド毎に マルチとして認める。

総得点：各バンドで得た（交信得点の和）×（マルヂの和）

書類提出：JARL制定サマリーシート・ログシート，又はこれに準じる形式のものとし，所定の事項を記入し提出．サイズはA4のみとする。
又 電子メールによる提出も可 その場合はテキスト形式のログ及び テキスト形式のサマリーを下記アドレスに送付の事

E-Mail：wjtest2@yahoo.co.jp

締め切り：2011年3月21日（消印有効）

提出先：〒882-0865 宮崎県 延岡市 鶴ヶ丘1丁目12-24
山本 四郎

結果発表：1位から3位まで表彰

その他：順位確認希望者は サマリーに電子メールアドレスを記入の事
（後日 E-mailにて結果送付）又 次ぎの場合は失格とする

- ①電波法令に違反した運用が明らかに認められた場合
- ②提出書類の不備・虚偽記載が認められた場合
- ③重複局が全体の2%を越えた事が判明した時は失格とする。

以 上